

多文化共生をめぐる 包摂と排除の理論

外国籍の子どもの就学義務化を求めて

「多文化共生」という言葉は何を意味したのか。30年近くも使われてきて、いったい何を達成したのか。それは、移民が自国の文化や言語を守る権利を意味したのか。ホスト社会が「他者」と関わらずにすますための言い訳に過ぎなかったのか。

その問いへの答えを、子どもたちの「教育への権利」の保障という視点から導き出したいと思います。

登壇者

前川 喜平 (現代教育行政研究会代表/元文部科学事務次官)
成島 出 (映画監督/2023年「ファミリア」)
小島 祥美 (東京外国語大学/国際ボランティア学会第25回大会実行委員長)

指定発言

伊東 浄江 (NPO法人トルシーダ代表)
小島 クリッシイ りか (東京外国語大学大学院博士後期課程)

モデレーター

小貫 大輔 (東海大学教授/国際ボランティア学会員) 敬称略

■日時 2024年2月10日(土) 14:30~17:30

※オンライン開催はありません。

■場所 東京外国語大学 (研究講義棟1階)

■申込 右記QRコード(→)または以下のリンク先より
事前申し込みをお願い致します。

<https://forms.gle/6PQFmrrqFyMjv1gY8>

【定員】300名 ※定員に達し次第締切り



参加
無料

■登壇者のご紹介

前川 喜平（まえかわ きへい）さん



1955年生まれ。1979年東京大学法学部卒業、文部省（現文部科学省）に入省。大臣官房長、初等中等教育局長などを経て、2016年文部科学事務次官、2017年退官。

現在、現代教育行政研究会代表、日本大学文理学部非常勤講師。福島市と厚木市で自主夜間中学のボランティア講師も務める。著書に『面従腹背』『権力は腐敗する』『コロナ期の学校と教育政策』『前川喜平 教育のなかのマイノリティを語る』など。

成島 出（なるしま いずる）さん



1961年山梨県生まれ。1986年監督作「みどり女」でぴあフィルムフェスティバルに入選。1994年「大阪極道戦争しのいだれ」で脚本家デビュー後、2004年「油断大敵」で監督デビュー。

2011年「八日目の蝉」松竹系公開（主演／井上真央・永作博美）では、日本アカデミー賞最優秀監督賞および芸術選奨文部科学大臣賞映画部門等を受賞。最近の作品は、「銀河鉄道の父」（2023年5月5日公開：主演／役所広司）、「ファミリーア」（2023年1月6日公開：主演／役所広司）など。

小島 祥美（こじま よしみ）さん



小学校教員時に外国につながる児童との出会いから世界一人旅へ。NPO職員を経て、外国人集住地域（岐阜県可児市）にて全外国籍児の就学実態を日本で初めて明らかにした研究成果により、同市教育委員会の初代外国人児童生徒コーディネーターに

抜擢され「不就学ゼロ」に取り組む。愛知淑徳大学教授を経て、2021年4月より現職（多言語多文化共生センター長）。

文部科学省「外国人学校の各種学校設置・準学校法人設立の認可等に関する調査委員会」「夜間中学設置推進・充実協議会」委員などを歴任。文部科学省外国人児童生徒等教育アドバイザー

小貫 大輔（おぬき だいすけ）さん



1961年生まれ。東京大学とハワイ大学の大学院で性教育を学んだ後、1988年にブラジルにわたる。スラムでのボランティア活動（1988-1993）やJICA専門家活動（1996-2001、2003-2005）の後、2006年に帰国して現職。

ブラジル政府のプロジェクト「在日ブラジル人教育者向けオンライン教員養成講座」の開講に協力して、205人の卒業生を出す。外国籍の子どもと日本の子どもが集まるキャンプやセミナーを毎年複数回開催してきた。

伊東 浄江（いとう きよえ）さん



日本語ボランティアになったことをきっかけに、在住外国人と家族ぐるみのお付き合いをするようになる。外国人が日本に住むためには、言葉だけではなく、学校、仕事、近所付き合い等様々な問題があることを知る。2002年NPO法人トルシーダ

を立ち上げ、外国人集住地区の豊田市保見団地を活動拠点に、学校へ行っていない不就学の子どもの居場所づくりとしての日本語教室を始める。現在は、岡崎市、豊田市、みよし市、安城市で子どもの日本語教室や進路支援の活動を実施。保見団地では自治区等と協働し、多様性を活かした地域づくりを目的とした事業を実施している。2020年博報賞文部科学大臣賞受賞

*torcidaは応援という意味のポルトガル語

小島 クリッシイリか （こじま くりっしいりか）さん



1995年栃木県生まれ。両親は1990年に来日した日系ブラジル人。家族とともに2000年から2005年までブラジルで暮らし、その後再び日本に戻った。日本語を話せないなかで日本の学校教育を受け、

アイデンティティに葛藤した経験から日系ブラジル人に関する研究を行っている。現在は東京外国語大学大学院博士後期課程に在学中。